



## 授業参観・懇談会へのご参加ありがとうございました。

4月24日の授業参観、懇談会はいかがでしたでしょうか。新担任と保護者の皆様、保護者の皆様同士が直接顔を合わせる時間は貴重な機会でした。お子さんの幸せのためにみんなで力を合わせてまいりましょう。

学校の様子は学校 HP でもご覧いただけます。右上の QR コードからどうぞお入りください。



## お知らせとお願い

### 社会のルールを教えましょう！

- ①地域の方から「乗降途中のバスの間から子どもが飛び出し、車とあわや衝突という大変危ない場面を目撃した。ぶつからなかったが、とても心配だ。」という声が寄せられています。本校はバス通学児童が多い学校です。『道路への飛び出しはしない』ことは、繰り返しお話ください。
  - ②自転車の事故が一番多いのがこの時期です。『一旦停止』をしっかり守らせてください。また、大人も子どもの自転車に乗る場合にはヘルメット着用が努力義務です。未来ある子どもたちのために、大人が手本を示しましょう。『大人も子どももヘルメット』です。
  - ③私有地に入って地域の方がお困りになっていると、学校へ連絡がありました。『他人の家・お店の駐車場など、他の人の敷地には入らない』こともご指導ください。
  - ④私有地ではありませんが、用水の柵の間を抜け中で遊んでいた子がいた、との連絡もありました。用水はまだ水量が多い時期です。水深がそれほど深くなくても、流れが強いと体を支えることができずに転倒し、生命にかかわる事態になってしまうことがあります。『用水には絶対に近づかない』こともご指導ください。
- 上の4点について学校でも指導しますが、ご家庭でも指導をお願いします。



### 思いやりのある傘の使い方をしましょう

傘を正しく使うことは他者への思いやりにつながります。車での移動が多い時代だからこそ、すれ違うときの傘の傾け方、水滴の払い方、傘の片付け方をぜひ教えましょう。社会性を学ぶチャンスになります。



記名することで傘への愛着もわきます。

### 「いかのおすし」

不審な人に声をかけられたり、追いかけられたりしたときには「ついていかない、車にのらない・おおきな声を出す・すぐにげる・大人にしらせる」と指導をしています。お子さんから相談があった際には、まず警察にご連絡願います。その後、学校にもお知らせいただくと、学校からは児童に注意喚起を行い、場合によっては tetoru で配信をします。

### 9月18日(金)引き渡し訓練を行います。

2学期のことですが、昨年度も実施した引き渡し訓練を9月18日(金)の4限に行います。不審者やクマの出現や大きな災害が起きたときを想定し、お子様を安全に帰宅させるために保護者の皆様等にご来校いただき連れ帰りをする訓練です。訓練では実際に起きたときに慌てないように、順序やルートを確認します。当日は3限を授業参観とし、4限目より引き渡し訓練として、保護者の皆様または引き渡し名簿(緊急連絡カード裏面)に記載された方に引き渡しを行います。訓練後すぐに下校するため、当日の給食の提供はありません。下校時のスクールバスの運行は行います。詳細なご案内は後日お出ししますが、訓練の目的をご理解いただき、ご参加のご協力をお願いします。

## 子供たちのネット端末や SNS 等の使用について

昨年度 2 学期の学級懇談会では、日頃の学校生活・家庭生活での悩みだけでなく、メディア（SNS 等）に関する話題が出ました。今年度に入りわずか 1 ヶ月間に、すでに複数の SNS でのトラブルの報告・相談が学校に届いています。

SNS 上でのトラブルは、子供同士の軽い言い争いでは済まない場合があります。悪口の書き込み、画像や動画の無断投稿、仲間外れ、深夜まで続くやり取りなどが原因となり、心身に大きな傷を負ったり、不登校につながったりするケースも全国で発生しています。さらに、一度インターネット上に投稿された内容は完全に消し去ることが難しく、将来にわたって影響を及ぼす危険があります。

しかし、学校では、児童個人が所有するスマートフォンや SNS の利用状況を直接確認・管理することはできません。つまり、子供たちを守る最後の砦は、ご家庭での管理と指導です。「子供が欲しがらるから」「周りが持っているから」という理由だけで、使わなくなった端末を渡したり、高価なスマートフォンを安易に持たせたりすることが、本当に必要なのか、今一度真剣にお考えください。それでもお子さんに端末を持たせる場合には、家庭内で明確なルールを定め、必ず守らせることが不可欠です。使用時間、利用するアプリ、投稿内容、友達とのやり取りなどについて、保護者が責任をもって確認・管理してください。ルールが守られているかを定期的に確認しないまま端末を持たせることは、大変危険です。

以上を踏まえ、ぜひ、ご家庭で考えていただきたいことをお伝えします。

- ・野々市市として、学校として、児童にスマートフォンを持たせたり、SNS への書き込み・投稿をしたりすることを推奨していません。

児童はまだ成長段階にあり、判断力や自制心が十分ではありません。軽い気持ちで行った投稿や発言が、重大なトラブルや人間関係の崩壊につながる可能性があります。だからこそ学校では、画面越しではなく、直接顔を合わせたコミュニケーションを通して、人との関わり方を学ばせることを大切にしています。

- ・ご家庭の方針でお子さんにスマートフォンを持たせたり、SNS を使わせたりする場合、与えた保護者の責任として、SNS の管理(制限・内容の確認等)を行ってください。

閲覧履歴や投稿内容、やり取りの確認、フィルタリング設定等を行い、「持たせたまま任せきり」にしないようお願いします。

SNS 上でトラブルが発生した場合、学校へ相談が入る時点では、すでに問題が広範囲に拡散し、学校だけでは対応が難しい状況になっていることが少なくありません。学校でも可能な限り対応したいと思っておりますが、授業を割いてたくさんの時間を使って調査を行う必要が出てきます。トラブルに巻き込まれた側・トラブルを起こした側で、お子さん自身の将来に大きな影響を及ぼす可能性があります。ご家庭でも、SNS の危険性や正しい使い方について、日頃から繰り返しご指導ください。

※SNS 上に投稿した画像・動画・文章は、完全に消すことができません。軽い気持ちで投稿した内容が拡散し、進学や人間関係、将来にまで深刻な影響を及ぼす危険があります。

「子供だから大丈夫」ではなく、「子供だからこそ危険である」という意識を、ぜひご家庭でもお持ちください。